

市議会議員の皆さんへ

国立駅舎についてアンケートをお願いしました。

アンケート内容

- 1.現在の国立駅舎を残したいとお考えですか。
(1)はい(2)いいえ(3)わからない、どちらとも言えない
- 2.上記でお答えになった理由をお書き下さい。
- 3.中央線の高架化によって国立駅と駅前空間が大きく変わることが予想されます。そのとき、どのような形が望ましいとお考えですか。または、何が大切だとお考えですか。
例： 南口と北口の連絡 現在の駅舎を中心とした広場のある空間
新駅と現駅舎が調和している景観 市民が交流できる場をつくること。
など
- 4.赤い三角屋根の会の活動にアドバイスがありましたらお願い致します。

平成14年8月中旬～下旬にかけて依頼

配布 21名 回収 11名

回答議員 (9月末現在) あいうえお順

池田議員、生方議員、小沢議員、柏木議員、佐伯議員、榊原議員、佐藤議員、
関議員、関口議員、高原議員、山本議員

回答下さった皆様ありがとうございました。

順不同で頂いたご意見を記載させていただきました。

(1) 現在の国立駅舎を残したいとお考えですか。

はい (回答者全員)

(2) 上記でお答えになった理由をお知らせください。

歴史があろうとなかろうと、残せるものは残したい。

国立市民の多くが愛してきた駅だから。また、その町の個性を生かした町づくりが必要だと思うから。

個人的に好きだから。くにたちに駅と、大学通りと、ハケの湧き水が無ければ、こんなに長く (結婚以来 3 1 年間) 住んでいません。

その他、藤原先生とご一緒にまちの面白いもの探しをして駅舎の歴史を調べたことがありましたが、歴史のロマンを感じましたね。そして駅を降りて広がる大学通りの緑を眺めたとき、また、桜の季節や秋の紅葉の時に、はるか向こうに赤い三角屋根を望んだときなどは、「私のまちはなんてす・て・き」と、今でも思います。国立のシンボルです。(でも背景が昔の松林と違ってマンションでは... やっぱり?)

国立の三角屋根の駅舎は市民や広く駅利用の方々に親しまれている駅舎です。中央線の中でも最も人気がある駅舎というある調査結果もありました。また、歴史的な価値もあるものとも言われています。

以上の理由でぜひ残したいと思います。

国立のシンボルとして、また大学通りからの景観の一つとして残したいと思います。

1. 国立のまちのシンボルとして。

2 国立のまちの発展の一つの資料としても重要。

駅舎は国立市民にとって見なれた建物、また、懐かしい風景の一つであるとともに、国立市のシンボルです。

住民の目線を大切にする、安定感のある町並みを形成する要の役割を果たしてきた、と認識し、大切に残したいと考えます。

現在の国立駅舎は歴史的価値が大きく、市民に愛され、国立市のシンボリック的存在であるから。

三角屋根の駅舎は国立市民の心の中ではなくてはならない町のシンボルだと思います。なくすわけにはいきません。

国立という町を語るシンボルだから。街の構造からも、住民の意識からも

また、“国立”というイメージからもシンボリックな存在だと思います。高いビルにかこまれた今だからこそ、駅舎を残し、活用することは今の市民がやらなければならないことだと思います。

3. 中央線の高架化によって、国立駅と駅前空間が大きく変わることが予想されます。そのときどのような形が望ましいとお考えですか。または、何が大切だとお考えですか。

市民が交流できる場を作ること。

新駅と現駅舎の調和、駅前図書館など若い人にも魅力ある公共施設、広場の確保。

歴史を残しながら、新しいまちの拠点づくりとするために、ぜひ現在の駅舎を残したいですね。そして駅舎を中心とした市民の交流空間の確保ができればと希望します。新しい駅はシンプルで背景に溶け込み、機能的であればいいのです。変な色使いや、装飾は要りません。そこにお金を使うくらいなら保存に回して欲しいです。

現在の駅舎を中心とした広場、緑のある空間にしてほしいですね。南口と北口は車の通る道路はやめて、人と自転車の通れる自由通路がほしいですね。

・駅下がたんなる通路にならないこと。・どこにでもある駅ビルにならないこと。・国立の中心街として駅から「国立らしさ」が表現できること。

・南口と北口の連絡　・現在の駅舎を中心とした広場のある空間　・新駅と現駅舎が調和している景観　・市民交流できる場をつくること　以上の例のいずれも大事なことと思います。市民の意見を生かした駅舎と駅前整備を行うことが必要と考えます。

・南北を自由に行き来できることへの市民の願いが叶うが、と同時に、交通量の増大による不安がはかれること。・今の駅舎を囲んだ、心安らく憩いの空間であること。

私は、現在の国立駅舎を保存活用することを前提に（１）南北通行の確保（２）駅前スペースの確保（３）バリアフリー化の促進は最低限望まれることと思いますし、必要と考えます。

また、中央線の高架化は国立駅周辺のまちづくりとも大きく関わるものですので、市有地の活用、交通環境の整備など、総合的なまちづくりの視点が必要と考えます。

南北の連絡は当然ですが、その上で、
三角屋根の駅舎を中心とした市民が交流できる公園のようなスペース。
公園的なもの以外の公共空間、公共施設をどうするか検討も必要ですね。
新駅と現駅舎が調和している景観
1.駅舎を中心にした広場で人が行き交う。2.大学通りから見て今の位置に見えること！3.南北をつなぐ！

4.赤い三角屋根の会の活動にアドバイスがありましたらお願い致します。

行政自体が原子（予算）をつくるべきと主張するべき

これからの町づくりにとっても重要な市民運動だと思います。幅広い市民合意の上に JR や政府への働きかけをすすめてみましょう。

今後の広がり期待。国立市の積極的な姿勢を市民力で引き出しましょう。議会からも応援できればと思います。

あまり活動の内容はくわしくわかりませんが、今回の各議員への申し入れ、陳情の提出など、今までの活動の上にたつたことと思います。今後のますますのご努力を期待し、応援させていただきます。

すばらしい活動が地道に続けられていることを知りました。マスコミを使った宣伝や、口コミがもっとあるといいですね。

三角屋根の駅舎を残すことは多くの市民の願いであると思います。市民に大いに宣伝してください。

駅舎を単に「残す」でなく、「活かす」とされた皆様の意気込みを感じます。多くの市民の願いを、具体的に活動展開しておられることに感謝申し上げます。

・今まで通り超党派の不偏不党で活動してください。・さくらフェスティバル、市民まつりなど市内の各種イベントに積極的に参加し、会の存在、活動内容を広く市民に伝えてください。・市民と共にくにたちのまちづくりの歴史を学ぶ学習会などを開催し、国立駅舎の大切さを共有できるよう取り組んでください。

「活動資料」ありがとうございました。これからも、もっとたくさんの市民の意見交流の場を作ってください。そして、市、議会にもどしどし持ち込んでください。期待しています。

活動と情熱を持って続けてこられたことに感謝します。駅舎の保存と活用が決まったらぜひ NPO を立上げ、運営を担ってください。応援します。